

令和5年度 小菅ヶ谷地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績書)

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

- 小菅ヶ谷圏域で最も高齢化率の高い小山台は、9060問題や、高齢者人口のピークアウトによる人口減や空き家問題などをみすえつつ、高齢者を対象としたサロンやカフェ・町内活動を見守り支援していくことで、早期の問題発見に努めます。
- 柏陽、鍛冶ヶ谷町は高齢者人口、独居高齢者の割合が高いものの、相談件数としては少なく、隠れている問題が懸念されます。
- 本郷台駅前に位置する小菅ヶ谷一丁目には築50年になる公団や市営住宅等の団地があり、徒歩圏内に商店・医院・総合病院・役所・県施設などがあることから、高齢者や外国人が多く転入しています。小菅ヶ谷二丁目から四丁目のマンション・アパートには子育て世代が転入しています。高齢化率は低く、子育て世代に向けた事業の展開が望まれます。
- 小菅ヶ谷3丁目は国鉄団地の開発に伴い同時期に転入してきた住民が同時に高齢化を迎えています。駅に近いエリアではありますが、勾配が大きく、高齢者には日常生活の移動や自動車免許返納の問題が浮き上がってきています。一方で、数年前から建て替えや集合住宅の建築が進んでいます。
- 後期高齢者の増加に伴い、認知症、8050等、相談内容も多岐にわたっています。地域のニーズに合わせ、継続して各関係機関との情報共有や連携が必要です。
- 第4期地域福祉保健計画は、企画委員会を中心に4つの分科会で取り組みを推進してきています。地域住民の方の協力を得ながらさらに発展させるべく、つながるプラン推進委員会への支援を強めていきます。
- 一昨年12月に本郷台駅前地域ケアプラザが開設され、大幅なエリア変更があり、区役所・区社協と連携し、再アセスメントを進めています。6職種協働で自治会活動や地域のサロンとの連携をより強化するため、自主事業や出前講座により一層力を入れていきます。
- 全体的な課題として、地域で活躍する人材の高齢化が進み地域力の弱体化の懸念があります。若い世代へのバトンの受け渡しへにも力を入れて支援していきます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
■	□	令和5年度チームオレンジのモデル実施の選抜を受け、チームオレンジコーディネーター機能を担い、6職種が連携して地域の団体の状況に応じて、ステップアップ研修の企画や研修の開催をします。計画的に社会資源の紹介や専門職の支援との連携調整もしていきます。
□	■	フレイル予防の知識を普及し、地域住民自身が心身機能の改善に努めることが出来るように、ウォーキング講座や体力測定等、介護予防普及啓発事業を勧めていきます。通いの場が活発になるように、サロンや体操団体のキーパーソンへ活動を支援します。
■	□	医療と介護の関係者が同じ目線で意見交換できる関係作りや医療知識の向上が必要。さらには地域住民自ら介護や医療の関係者とつながり健康寿命を延ばせるように自立していくことが望まれます。医療・介護・地域をつなげていかれるようなさまざまな勉強会を開催していきます。
■	□	区域で行う第2期「Life Academy @SAKAE」に地元住民を誘い、リタイヤ前後の人材とつながったり、各種申込に二次元コードを使う場面が増えた社会的背景の中でデジタルデバイドを感じる住民に対して少人数のスマホ講座を開催し、参加者のデジタルバイトを解消したり、さらにその人材をコミュニティへと成長させる。
□	□	若手、例えば子育て世代の人材獲得のために、未就学児の父親で地域活動できるような人材の発掘を目指します。そのために、父親と未就学児向けの講座を開催し、まずは子どもと一緒にケアプラザに足を運んでもらえるようにします。3回連続講座を通じてケアプラザの馴染みとなるだけでなく、父親同士の横のつながりを作ってもらい、さらに、本郷台駅前地域ケアプラザと共催し、小菅ヶ谷エリアに全体に周知の輪を広げます。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント



令和5年度小菅ヶ谷地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<p>●地域包括支援センターは介護保険サービス利用の相談を受けた際に、相談者が居宅介護支援事業所やサービス事業所を選択できるように、ホームページ等で居宅介護支援事業所に関する情報を提供します。また地域ケアプラザにおける自己評価アンケート等で、公正中立な対応ができていないかを問い、評価してもらいます。</p> <p>●公正・中立の立場からの意見・調整を行う第三者委員制度を法人内に設置し、適切な苦情解決に繋がる体制を整備しています。また、法人内のサービス向上委員会から毎月報告される各部門の苦情等を速やかに全職員に周知し、改善につなげます。</p>	<p>●法人本部を中心とした管理体制を強化するとともに、財務・事業の厳格なチェック、倫理綱領の徹底、苦情相談で得られた情報を反映したサービスの品質管理や向上を行い適正なコンプライアンスに基づいた経営に取り組みます。</p> <p>●緊急時(事故・急病等)に備えて、対応マニュアル・連絡網を随時整備します。</p> <p>●実際に起きた事故事例やヒヤリハットについて、職員全員で振り返り、問題点や改善策を話し合い、再発防止に役立てます。また毎月の衛生委員会、リスクアセスメントを行い、事故の再発予防と対策について検討を実施します。また、所内会議では、自事業所のみならず法人全体で起きた事故事例を知り、そこから学びかつ危機意識を高め、同様の事故を未然に防ぐよう努めます。</p> <p>●車両事故予防のため、乗車前後のアルコールチェッカーによる測定、健康状態等の申告を徹底します。また満70歳以上のドライバーには法人が定めたドライバーチェックを毎年実施し、適性を判断します。</p> <p>●法人全体で、「個人情報保護規程」「個人情報保護に関する基本方針」を定めており、ケアプラザ内で周知します。小菅ヶ谷地域ケアプラザでは、個人情報保護管理の担当者及び責任者を配置します。</p> <p>●ケースファイルや相談票・各種記録等、個人情報に抵触するものは、必ず施錠できるキャビネットに収納します。パソコンはパスワード等で保護し、盗難防止の鍵付きワイヤーで固定します。持ち出し可能な磁気媒体(USB等)の使用は一切禁止します。情報漏洩のリスク軽減に努めます。</p>
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	<p>・住み慣れた地域で生活が続けられるよう、自立支援・重度化防止に留意し、地域と繋がるプランを作成します。</p> <p>・委託先のケアマネジャーとサービス担当者会議や契約を通じて情報共有し、多職種と連携し、アセスメント技術の向上に努めます。</p>	<p>・住み慣れた地域で介護サービスや地域サービスが利用できるように支援する。</p> <p>・困難事例の受け入れや地域貢献・地域資源の活用に取り組む。</p>
利用料金	<p>【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額</p> <p>【その他料金】</p>	<p>【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額</p> <p>【その他料金】</p>
職員体制	<p>管理者(看護職) 1名 社会福祉士 1名 主任ケアマネジャー 1名 介護予防プランナー 3名</p>	<p>管理者(主任介護支援専門員) 1名 介護支援専門員 3名</p>
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	<p>いつまでも住み慣れた地域や自宅で暮らし続けるため、機能訓練を行う中で参加や活動の機会を作り、身体機能の維持・向上を目指します。</p>	<p>お客様一人一人の可能性を引き出し、一人一人が役割を持てる居場所をつくります。</p>	
実施体制	<p>【実施日数】 月・火・水・木・金・土・祝 (年末年始12/29～1/3の除く)</p> <p>【提供時間】 9:30～16:30</p> <p>【定員】 35人</p>	<p>【実施日数】 月・火・水・木・金・土・祝 (年末年始12/29～1/3の除く)</p> <p>【提供時間】 9:30～16:30</p> <p>【定員】 12人</p>	<p>【実施日数】</p> <p>【提供時間】</p> <p>【定員】</p>
利用料金	<p>【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額</p> <p>【その他料金】 昼食代:650円 おやつ代:50円 通常外レクリエーション費等 実費</p>	<p>【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額</p> <p>【その他料金】 昼食代:650円 おやつ代:50円 通常外レクリエーション費等 実費</p>	<p>【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額</p> <p>【その他料金】</p>
職員体制	<p>管理者 1名 生活相談員 1名 看護師 1名 機能訓練指導員 1名 介護職員 7名 送迎運転手 4名 調理員 1名</p>	<p>管理者 1名 生活相談員 1名 看護師 1名 機能訓練指導員 1名 介護職員 5名 送迎運転手 4名 調理員 1名</p>	
契約者数等	<p>【延べ利用者数】</p> <p>【契約者数】</p>	<p>【延べ利用者数】</p> <p>【契約者数】</p>	<p>【延べ利用者数】</p> <p>【契約者数】</p>

令和5年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）		■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他	
---	--	---	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	パパさん講座	令和5年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て世代へのケアプラザの周知 人材発掘	4:子ども・青少年		5月、6月、9月の計3回 母の日「ありがとうカード」 父の日「キャップごま」 敬老の日「フラワーアレンジメント」		
2	Cype工房「〇〇つくっちゃお！」	令和3年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	小学生へのケアプラザの周知。 ボランティア団体支援。	4:子ども・青少年		工作講座 5月、8月、11月、2月開催予定		
3	藍染め	令和5年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	貸し館団体支援。 子育て世代へのケアプラザの周知。	4:子ども・青少年		7月30日に開催。 団体「野楽」による藍染め講座。		
4	ふれあい遊び	平成25年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	関係機関「にこりんく」との連携強化。 未就園児とその家族への支援。 にこりんく、駅前地域ケアプラザとの3者 共催事業。	4:子ども・青少年		7月「駅前地域ケアプラザ」開催 2月「小菅ヶ谷地域ケアプラザ」開催 未就園児とのふれあい遊び。		
5	DIY講座	令和5年	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	小学生むけの事業。	4:子ども・青少年		8月開催 小学生を対象としたDIY講座。		
6	ボクのワタシのおじいちゃん、 おばあちゃんコンテスト	令和5年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	人材発掘。 小学校との連携。	4:子ども・青少年	1	敬老の日に向けた事業。10月のいたちまつりで表彰。		
7	いたちまつり	平成14年度	7:共催（1と2と3）	1:優先的に取り組み	ケアプラザの周知。	5:地域		10月開催。 ケアプラザまつり。		
8	クリスマスコンサート	令和5年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	未就園児とその家族へのケアプラザの周知。 居場所づくり。 人材発掘。	4:子ども・青少年	1	12月。 クリスマスコンサートを開催。 ピアノの生演奏と絵本の読み聞かせ。		
9	フリースペース	令和4年	7:共催（1と2と3）	1:優先的に取り組み	居場所づくり。 人材発掘。	5:地域		情報ラウンジにマットをしき、地域の方が誰でも利用できるようにする。 定期開催を目指す。		
10	ほっかほかタイム	平成21年度	7:共催（1と2と3）	2:発展させるねらい	介護予防 居場所作り 認知症予防 ボランティア支援	1:高齢者		独居高齢者対象の調理と会食会 地域の担い手(小菅ヶ谷連合婦人部)が ボランティアとして参加 毎月1回 第1金曜日		
11	ちょっきんカット ボランティア	平成26年度	7:共催（1と2と3）	2:発展させるねらい	介護予防 居場所作り 認知症予防 ボランティア支援	1:高齢者		引きこもり高齢者や他者との交流が苦手な 高齢者に対し、簡単な手作業でできる 役に立つものの作成 毎月2回 第2、3金曜日		
12	ルーテル保育園 ほほえみサロン	平成27年度	7:共催（1と2と3）	1:優先的に取り組み	介護予防 居場所作り 認知症予防	1:高齢者		ルーテル保育園での出前サロン 茶話会や簡単な体操、保育園の園児たち との交流 毎月1回 第4木曜日 本郷台駅前地域ケアプラザと共催		
13	認知症サポーター養成講座	平成19年度	7:共催（1と2と3）	2:発展させるねらい	認知症理解のための啓発 サポーターの養成	5:地域		出前講座などでの認知症サポーター養成 講座の実施		
14	ヤングケアラー支援	令和4年度	7:共催（1と2と3）	1:優先的に取り組み	ヤングケアラーを支えるための支援	5:地域	6	関係機関との連携のための講座の実施		
15	キャンドルホルダー	令和4年度	7:共催（1と2と3）	2:発展させるねらい	認知症普及啓発事業	5:地域		LEDを使ったキャンドルホルダーのワー クショップ。本郷台駅前利杏岐ケアプラザ と共催		
16	出前講座「サロンや子ども会に 出前講座に行きます」	令和4年度	7:共催（1と2と3）	1:優先的に取り組み	地域ケアプラザの周知 地域福祉の推進	5:地域		フレイル予防・地域福祉についての講座		
17	植栽ボランティア	平成28年度	5:共催（1と3）	2:発展させるねらい	仲間作り 居場所作り ボランティア支援 介護予防 地域貢献	5:地域		ケアプラザ内外の植栽の手入れをするボ ランティア活動。仲間作りをしながらや りがいを感じられるよう活動する。 毎月2回 第1、3金曜日		

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
18	ミシンボランティア	平成28年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	仲間作り 居場所作り ボランティア支援 地域貢献	5:地域		ケアプラザ内外の縫い物仕事を請け負うボランティア活動。余暇活動を楽しみながら地域貢献する。 毎月2回第1、3火曜日		
19	華シニア連続講座	平成23年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	仲間作り 居場所作り ボランティア支援 介護予防	1:高齢者	5	ボランティアグループ「さかえ華シニア」が中心になり、高齢者の興味関心・生活向上につながる企画を立て、運営する。		
20	キャラバンメイトSKE	令和元年度	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	キャラバンメイト支援 認知症啓発	5:地域		エリア内のキャラバンメイトとの連絡会 認知症サポーター養成講座などの企画 本郷台駅前地域ケアプラザとの共催		
21	Life academy@sakae	令和4年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	定年前後世代の仲間・居場所づくり支援	1:高齢者		区内7地域ケアプラザおよび区社協が協力して実施する予定		
22	出張！こども工作講座	令和4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	子育て世代への支援 地域活動の周知 関係機関との連携	4:子ども・青少年		広場等を活用した出張型の子ども向け工作講座		
23	うたっちゃん(中途障がい者サロン)	平成20年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	中途障害者の居場所づくり・交流の場の提供 関係機関との連携	2:障害児・者		外出・昼食づくりなど(参加者が企画) サポートセンター・本郷台駅前地域ケアプラザ 共催 毎月2回 第1、3木曜日		
24	よこはまシニアボランティアポイント講座	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	65歳以上のシニアに対する「健康づくり」「生きがいづくり」「社会貢献」の場への参加のきっかけづくり	1:高齢者		栄区内のボランティアを増やすために、区内6館合同で周知と持ち回りで開催する。 認定講師によるボランティア講座 年1回		
25	小学生向け工作講座	令和3年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	子どもを通じて、子育て世代へ地域ケアプラザの機能や取り組みを周知する 子どもと地域住民が交流できる場をつくる	4:子ども・青少年		季節に合わせた小学生向けの工作講座をボランティア団体と共に企画・開催する。 年4回		
26	ピカピカ大作戦	平成25年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	福祉保健活動の場の提供	5:地域		貸館利用団体による館内清掃・交流会		
27	施設利用説明会	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	貸館利用の促進	5:地域		地域住民向けの貸館利用説明会		
28	ボランティア支援事業	令和4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	ボランティア活動支援	5:地域		ボランティア活動推進に向けた取り組み		
29	子育てサポートシステム出張相談会	平成29年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	今までケアプラザには来たことがなかった層へのきっかけ作り 若い担い手の発掘	3:養育者及び乳幼児		地域でお子さんを預かってほしい方と預かりや送迎ができる方がお互いに登録し信頼のもとにおこなう有償の支えあい活動の案内 年1回		
30	にこりんく共催講座	平成25年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	子育て世代への支援 地域ケアプラザ事業の周知 関係機関との連携	3:養育者及び乳幼児		にこりんくとの共催講座		
31	認知症介護者の集い	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者支援	1:高齢者	5	介護者同士の茶話会 年6回 奇数月第2土曜日		
32	介護予防普及強化業務	平成18年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	介護予防の知識と実技を学ぶ機会の提供 地域の活動グループにつなげる	1:高齢者	5	①フレイルを学ぶ大人の学校 ②地域サロンへの出張講座		
33	権利擁護相談会	平成27年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	権利擁護啓発	5:地域		7ケアプラザ共催 司法書士・行瑛書士による、相続、成年後見等の権利擁護の個別相談会 年1回		
34	みんなの勉強会	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民向けスキルアップ 地域ケアプラザの周知	5:地域		施設・医療・消費者被害について		

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）		■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
35	高齢者虐待防止出前講座	平成27年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	権利影響啓発 虐待予防・早期発見のための出前講座	5:地域		区内7地域ケアプラザ共催事業 介護保険事業所等へ出向いての講座 随時		
36	成年後見制度出前講座	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	成年後見制度の普及啓発	5:地域		区内7地域ケアプラザ共催事業 介護保険事業所等へ出向いての講座		
37	ケアマネ勉強会	平成26年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ケアマネジャースキルアップを目的とした勉強会	6:事業者		・区内7地域ケアプラザ、区、栄ケアネット 共催事業勉強会 栄区生活支援センターとの事例検討会 独自事業 薬剤師との勉強会・情報交換会		
38	多職種勉強会	平成28年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	多職種連携の強化・スキルアップ	6:事業者		栄区在宅医療相談室、区内7地域ケアプラザ共催による講座		
39	医療連携勉強会	令和元年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	ケアマネジャー、医療従事者との顔の見える関係づくり	6:事業者		医療従事者とケアマネジャーとの勉強会、 交流会、「田中先生と学ぼう」 薬剤師とケアマネジャーの情報交換会、 勉強会		
40	新任ケアマネジャー勉強会	平成29年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	新任を含むケアマネジャーのスキルアップ と連携強化	6:事業者		栄区役所・区内7地域ケアプラザ共催事業		
41	地域ケア会議	平成25年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	地域包括ケアシステムの実現による地域 住民の安心・安全とQOLの向上を目指す。	1:高齢者	5	包括レベル2回		
42	民生委員対象 包括と一緒に学ぼう	平成25年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	民生委員との連携強化	1:高齢者		本郷台駅前ケアプラザ、小菅ケ谷ケアプラザエリアの民生委員に向けた勉強会		
43	福祉避難所開設訓練	令和4年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	災害時への備え 連携強化	5:地域		災害時に備えて福祉避難所の開設訓練 を栄区生活支援センターと実施する		
44	ベルジュの集い	平成28年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	仲間作り 介護予防	1:高齢者		集合住宅に住む高齢者の近所付き合い のきっかけを提供する。年2回		
45	ちょこっとボランティア連絡会	平成29年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	ボランティア支援	5:地域		栄区内の生活支援に関わるボランティア 団体の連絡会 勉強会や情報交換会の実施 栄区社会福祉協議会、区内7地域ケアプラザ共催		
46	移動販売の支援	令和3年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	買い物支援および見守り合いの場の創出	5:地域		移動販売車の誘致と地域住民による運営 のための情報交換と調整 区社協と共催 随時		
47	安全パトロール会議	平成27年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	地域住民による見守り活動	5:地域		安全パトロールおよび会議を通じて見守り 活動の醸成 年4回		
48	体操クラブ連絡会	令和2年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	情報交換の場づくり	5:地域		体操クラブを通じたつながりの大切さの共有、 スリーAの体験、年1回		
49	いっしょにあそぼう	平成25年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	子育て世代への支援 ケアプラザ事業の周知 関係機関との連携	3:養育者及び乳幼児		公田保育園の保育士による手遊び ボランティアによる絵本の読み聞かせ 年1回		
50	ケアマネジャー向けインフォーマルサービス勉強会	令和4年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	インフォーマルサービス周知、活用支援	6:事業者		ケアマネジャー向けにインフォーマルサービスの周知を進め、活用を促し、ケアプラン点検の一助となる勉強会		
51	サロン連絡会	令和4年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	サロンの継続支援	5:地域		再開したサロン活動へのサポート、ボランティア支援、再開に至らない活動への支援を目的とした情報交換、研修		

■ 事業 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3) 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)		■ 事業の性質 1 : 優先的に取り組みが求められる事業 2 : 福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者 7 : その他		
---	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
52	ボランティア講座	令和5年	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	ボランティアの活動支援 人材発掘	5:地域		全3回の講座。新しくボランティアを始める人のための講座。先輩ボランティアから話を聞くなど、地域でのボランティアデビューの支援と、新しい人材の発掘を目指す		

令和5年度「小菅ヶ谷地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	17,227,292		17,227,292		17,227,292	横浜市より
自主事業収入 (指定管理料充当の自主事業)			0		0	
雑入	196,000	0	196,000	0	196,000	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料	132,000		132,000		132,000	
その他	64,000		64,000		64,000	
その他			0		0	
収入合計	17,423,292	0	17,423,292	0	17,423,292	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,541,706	0	10,541,706	0	10,541,706	
本俸	9,521,503		9,521,503		9,521,503	
社会保険料	1,020,203		1,020,203		1,020,203	
手当計			0		0	
健康診断費			0		0	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他			0		0	
事務費	906,236	0	906,236	0	906,236	
旅費	3,000		3,000		3,000	
消耗品費	178,580		178,580		178,580	
会議賄い費			0		0	
印刷製本費	179,528		179,528		179,528	
通信費	380,000		380,000		380,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料 (横浜市への支出)			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険			0		0	
職員等研修費			0		0	
振込手数料	19,400		19,400		19,400	
リース料	138,728		138,728		138,728	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
その他	7,000		7,000		7,000	
事業費	120,000	0	120,000	0	120,000	
運営協議会経費			0		0	
自主事業費 (指定管理料充当の自主事業)	120,000		120,000		120,000	
その他			0		0	
管理費	4,217,348	0	4,217,348	0	4,217,348	
光熱水費	1,700,000		1,700,000		1,700,000	
清掃費	1,575,247		1,575,247		1,575,247	
機械警備費	135,993		135,993		135,993	
設備保全費	731,981	0	731,981	0	731,981	
空調衛生設備保守	597,910		597,910		597,910	
消防設備保守			0		0	
電気設備保守	72,871		72,871		72,871	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	61,200		61,200		61,200	
共益費			0		0	
その他	74,127		74,127		74,127	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	16,259,290	0	16,259,290	0	16,259,290	
差引	1,164,002	0	1,164,002	0	1,164,002	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	120,000	0	120,000	0	120,000	
自主事業 収支	△ 120,000	0	△ 120,000	0	△ 120,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	132,000	0	132,000	0	132,000	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	132,000	0	132,000	0	132,000	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和5年度「小菅ヶ谷地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	24,441,039		24,441,039		24,441,039	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	300,000		300,000		300,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,868,500		5,868,500		5,868,500	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0	
雑入	13,000	0	13,000	0	13,000	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他	13,000		13,000		13,000	
その他			0		0	
収入合計	30,776,539	0	30,776,539	0	30,776,539	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	27,156,464	0	27,156,464	0	27,156,464	
本俸	23,543,976		23,543,976		23,543,976	
社会保険料	3,612,488		3,612,488		3,612,488	
手当計			0		0	
健康診断費			0		0	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他			0		0	
事務費	1,080,128	0	1,080,128	0	1,080,128	
旅費	18,100		18,100		18,100	
消耗品費	117,740		117,740		117,740	
会議賄い費			0		0	
印刷製本費	119,528		119,528		119,528	
通信費	301,600		301,600		301,600	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険			0		0	
職員等研修費			0		0	
振込手数料	19,200		19,200		19,200	
リース料	503,960		503,960		503,960	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
その他			0		0	
事業費	1,164,000	0	1,164,000	0	1,164,000	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	50,000		50,000		50,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	300,000		300,000		300,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	30,000		30,000		30,000	
その他			0		0	
管理費	1,029,460	0	1,029,460	0	1,029,460	
光熱水費	380,000		380,000		380,000	
清掃費	418,735		418,735		418,735	
機械警備費	36,149		36,149		36,149	
設備保全費	194,576	0	194,576	0	194,576	
空調衛生設備保守	158,938		158,938		158,938	
消防設備保守			0		0	
電気設備保守	19,370		19,370		19,370	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	16,268		16,268		16,268	
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	30,556,052	0	30,556,052	0	30,556,052	
差引	220,487	0	220,487	0	220,487	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	534,000	0	534,000	0	534,000	
自主事業 収支	△ 534,000	0	△ 534,000	0	△ 534,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和5年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:小菅ヶ谷地域ケアプラザ

令和5年4月1日～ 令和6年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			認知症対応型通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入			0	11,537,520		11,537,520	26,627,161		26,627,161	78,984,171		78,984,171	50,581,651		50,581,651
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	0	0	0	11,537,520	0	11,537,520	26,627,161	0	26,627,161	78,984,171	0	78,984,171	50,581,651	0	50,581,651
支出	人件費			0	4,112,647		4,112,647	19,710,095		19,710,095	66,135,620		66,135,620	37,328,768		37,328,768
	事務費			0	4,473,093		4,473,093	1,638,255		1,638,255	7,973,366		7,973,366	3,256,455		3,256,455
	事業費			0	115,000		115,000	155,000		155,000	11,761,848		11,761,848	4,943,711		4,943,711
	管理費			0			0			0			0			0
	その他			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	0	0	0	8,700,740	0	8,700,740	21,503,350	0	21,503,350	85,870,834	0	85,870,834	45,528,934	0	45,528,934
	収支 (A)-(B)	0	0	0	2,836,780	0	2,836,780	5,123,811	0	5,123,811	-6,886,663	0	-6,886,663	5,052,717	0	5,052,717

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。